

## ② 還暦成人式事業

### 執行部の説明

成人式等と同じく80歳という節目に同級生が一堂に会する場を設け、旧交を温めてもらおうと共に社会に対する長年の功績に感謝するものである。対象者については、住民登録上600名程度の登録があるが、このうちの4割程度の参加があればということで計画している。

### 委員の意見

- ◇温かい気持ちが伝わるような良い事業であり、ぜひ実施していただきたい。
- ◇敬老会がある中で、80歳の方だけに集まっただきお祝いをするということでは、事業効果は薄いと思う。
- ◇他の老人福祉の予算が充実しているならこの事業の実施も良いが、地域負担が重くなる中、出席者だけに記念品を渡すのであれば、地域の高齢者みんなに行き渡る形での事業を考えてほしい。

## ③ 子育てステーション整備・運営事業

### 執行部の説明

市こども部が子育て世代が多く移住するエリアに出向き、土日祝日においても様々な行政サービスを展開し、また、商業施設ならではのメリットを生かして、いつでも気軽に相談が可能な施設として、市内外に注目を浴びる子育て総合支援拠点として整備しようとするものである。

### 委員の意見

- ◇毎年多額のランニングコストが掛る事業なので、総合的な子育て計画の中での位置付けがなければ、事業が継続的かつ永続的に維持できないと思う。少し拙速ではあるが、今後の笠岡市に必要な施設であり前向きに検討してほしい。
- ◇子育てステーション自体には反対しないが、場所や家賃等の条件を鑑みれば、現在提案されている施設への設置は反対である。
- ◇他市にも同様な施設があり、子育てステーションがあるから人が増え、子供が増えるという効果は見込めない。
- ◇笠岡市には様々な地域の子育て世帯への支援があり、その活用がまずは大切である。
- ◇笠岡市は、地域子育て支援センター事業として分散型を選んできた歴史があり、一気に方向転換をしてセンター方式にするのは納得がいかないし、庁舎の問題も含めて解決すべき問題は多々ある。今のタイミングで1億円もかけて整備することは理解できない。

## ④ 誕生日お祝い事業

### 執行部の説明

切れ目のない子育て支援を実施するに当たって、他市にはない事業として、3歳の誕生日に市内のクリエイター等が手がけるオリジナルの品物を誕生日にプレゼントしようとするものである。

### 委員の意見

- ◇事業としては小さいかもしれないが、温かい事業だと思う。
- ◇祝うこと自体は否定しないが、多様な価値感がある中で7,000円の品物をみんなが価値あるものとして捉えるかは疑問であり、子供たちを応援していくのであれば、給付金を支給する方が生きた使い方になりよいと思う。
- ◇0歳から2歳に対する支援を考えなければならず、誕生日お祝い事業の目的がわからない。
- ◇困っていることは他にたくさんあり、0歳から2歳に対する予算をしっかりと割くという国の方針もあるので、もう少し違う予算の使い道があると思う。
- ◇既存事業の精査も必要である。

## ⑤ 「井戸平左衛門を通して共に学ぶ、大田市との中学生交流大使」事業

### 執行部の説明

他の模範となる生徒を表彰するとともに、交流大使として友好都市である大田市の中学生との交流体験で共に学びあう事業である。

### 委員の意見

- ◇具体的に事業の内容が何も決まっておらず、計画性が感じられない。
- ◇多くの子供たちがそれぞれに頑張っている中で、1人をピックアップして表彰する必要はないのではないか。